

バラ園の活用による地域活性についての調査

世代別バラの嗜好傾向およびバラ園活用方法

Survey on Regional Revitalization through the Use of Rose Gardens -Preference for Roses by Generation and the Use of Rose Gardens

Yamatan-Belle-Rose

丸山遥香 森田菜々 田中翔 石井水称美

指導教員 富田知子 大野淑子 大西典子 及川麻衣子

山野美容芸術短期大学 美容総合学科 美容師免許取得コース

キーワード：バラ ローズガーデン アンケート調査 地域交流 地域活性

1. 緒言

山野美容芸術短期大学には、地域の方に支えられているローズガーデンがある。図1) 2019年から地域の方が講師となり、1年間5回の勉強会を重ね、参加者の方はローズパートナーとなって頂き、ローズガーデンの造成からご協力頂いた。2020年2月に完成、整備を続けて頂きながら現在に至っている。

一昨年多摩マイクロリズムコンテストで、地域のローズマップを作成するなど、ローズガーデンを活用した企画が認められ、2023にはご賛同頂いた企業と協働の企画が進んでいる。

しかしながら、バラの最盛期が春5月頃と限られている事もあり、ガーデンにお越し頂くのは、もともとローズを育てる等興味のある方が主になり、それ以外の来場者を増やすには至っていない。

そこで、多様な世代が活用し、そこでの交流を促すことができないかと考えた。まずは世代別のバラに対する嗜好や考え方、さらにその活用方法に関するアイデアについてアンケート調査を行い検討した。

2. 方法

調査機関：2023年9月上旬～10月下旬

アンケート方法：回答する年齢等を加味し2つの方法を設定した。設問は同じとした。

学生：Google formsを使用し作成

他大学への依頼

高齢者：紙を使用し作成

本学教員のセミナーへの参加者

設問内容：1、年代 2、性別 3、バラの魅力（複数回答）4、好きなバラの色（複数回答）

5、バラをプレゼントされると嬉しいか 6、バラ園を知っているか 7、バラ園を訪れたことがあるか 8、来訪経験がある場合その切掛け 9、バラ園に関心があるか 10、バラ園来訪の切掛けとなると思うイベント（選択） 11、バラ園を活用するアイデア（自由記述）

の11項目とした。

倫理的配慮：回答内容や個人が特定されないように配慮した

3. 結果

ここでは御協力頂いた学生の方々の主要な回答を示す。

10代（12名）、20代（26名）合計38名から回答を得た。男性19名、女性19名

設問3 バラの魅力：1位バラの高級感・特別感（68.4%）2位花の美しさ（生花）（63.1%）3位花の香り（34.2%）

設問4 好きなバラの色：1位赤（78.9%）2位白（28.9%）3位ピンク（26.3%）

設問5 バラをプレゼントされたら嬉しいか：1位とてもうれしい（34.2%）2位うれしい（28.9%）3位どちらとも言えない（31.5%）

設問6 バラ園を知っているか：知っている（45%）知らない（55%）

設問7 バラ園に行ったことがあるか：ある（7%）ない（92%）

設問8 バラ園に興味あるか：とてもある（13%）ある（47%）どちらともいえない（21%）あまり関心がない（18.4%）

設問9 バラ園でのイベント：1位イルミネーション（34.2%）2位バラ園で映える写真をとってもらう（15.7%）同数2位足湯（15.7%）

設問10 バラ園活用のアイデアの提案（自由記述）

- バラ園でプロポーズプラン：生花のバラを恋人に渡し、後日ドライフラワーやブリザーブド加工をして一生ものにする
- バラの無料配布
- インスタグラムなどで情報を広げる
- バラ園の中にカフェを作って映える写真が撮れる
- お茶会

- 花束を自分で作れる
- イルミネーションがみたい
- バラの試食、バラを液体窒素につけてバラバラにする実験体験

4. 考察とまとめ

アンケートの結果から、以下の事がわかった、自由記述にもあるように、バラの魅力は「高級感や特別感」というイメージがあり、60%を超える方がもらおうと嬉しいと回答し、その延長線上に、自由回答に見られる、「プロポーズへの使用」というアイデアがあると考えます。

また訪れたことがないが90%を超える中、興味については「とてもある」と「ある」を合計すると60%となる。

以上のことから、バラ園でのイベント等を行う事で、バラ園に足を運んでもらえる可能性が示唆された。今後予定している高齢者の方々へのアンケートを集計、検討比較し世代間の交流も可能なバラ園の活用方法を検討したい。

5. 謝辞

今回の調査にあたり、多摩大学の長島剛先生、梅澤佳子先生、実践女子短期大学部 三田薫先生、それぞれのゼミの学生の皆様にアンケートにご協力頂き心より感謝申し上げます。



図1) 山野美容芸術短期大学ミア愛子ローズガーデン

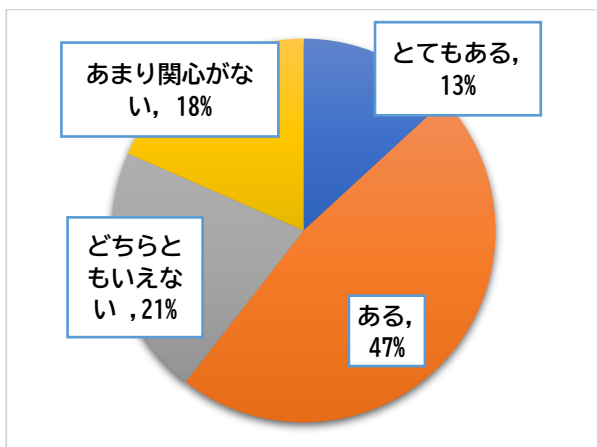


図2) バラ園に関心があるか

表1-設問3 あなたにとってのバラの魅力

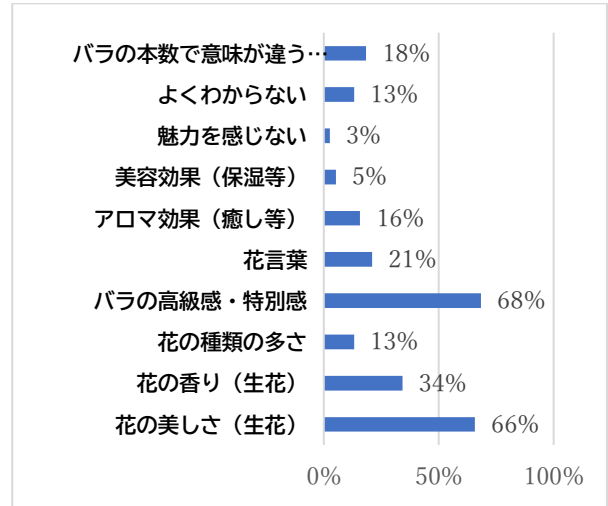
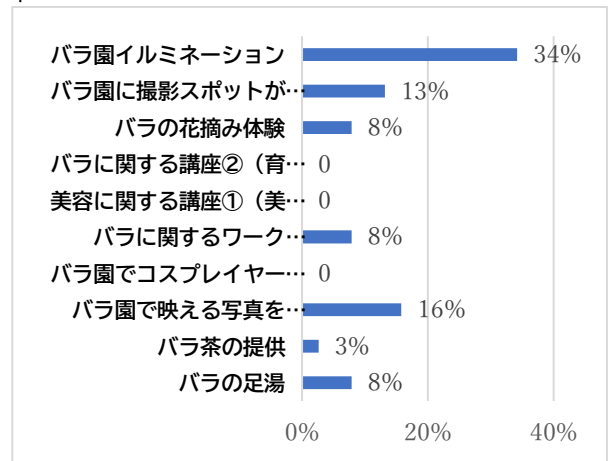


表2-設問9. バラ園を訪れる切掛けになると思うイベント



参考文献

福井博一 2013 アンケート調査およびSD法によるばらの花型および花色のイメージ分類 園芸学研究 12巻3号 p.311-317

日本リサーチセンター 2019年11月調査公開 (2023年9月閲覧) あなたの好きな花は? <https://www.nrc.co.jp/report/191119.html>

芦田 凌 2021 都心部の大規模都市公園における滞留者の空間の使い分けに関する研究日本都市計画学関西支部研究発表会講演概要集 19巻 p. 93-96
 桜井和俊 2010 香りの分析と香りの効果効能について 日本食生活学会誌 vol.21 No.3 p.179-184